開 催 日 時	開 催 場 所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
令和2年11月27日（金） 9：40 ～ 17：00	札幌市教育文化会館 ※会場が変更となりました （札幌市） 定員：60名 受講料： THP登録者　19,800円 中災防協会賛助会員 19,800円 一般　22,000円 （事前に申し込みが必要です）	―令和2年度第18回実務向上研修― ・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・解決志向で行こう！強みに気づいてより良い組織へ ～ソリューション・フォーカスト・アプローチ～ 東北大学名誉教授　長谷川啓三 ・産業保健スタッフのための教え方の鉄則 ～健康教育はインストラクショナルデザインで作る～ 産業医科大学産業医実務研修センター准教授　柴田　喜幸	生涯研修　専門5	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031) 受講資格： 健康測定専門研修修了医師および日医認定産業医 **全て受講した場合のみ単位付与**
令和2年11月30日（月） 18：30 ～ 20：30	ホテル第一会館 （倶知安町） 定員：30名 （事前に申し込みが必要です）	・健康診断の事後措置の実際 北海道労働保健管理協会札幌総合健診センター所長　原　俊之 ※同一年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 専門1・実地1	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701)

＊開催日が**太字**のものは、本号より新たに掲載されたものです。

注１：新規認定のためには、基礎研修50単位以上（前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計　50単位以上）の修得が必要です（前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実際2単位のそれぞれの単位修得が必須）。

注２：更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上（更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上）の修得が必要です。

お知らせ

新型コロナウイルス感染症に対する医療関係者の感染予防について

◇地域保健部◇

標記につきまして、北海道保健福祉部長より、各医療機関に対し通知がなされておりますが、医療関係者の市中感染や医療従事者間の感染を防ぐため、下記の留意事項について、改めてご確認いただきたく、お知らせいたします。

【医療関係者に起因する院内感染クラスターを防止するための留意事項】

1．日常生活において集団での会食や高リスクな環境（３密）を避けるなど、自らが感染しないよう意識すること
2．勤務先では、出来る限り共用物を減らし、事務室や休憩室等では３密を避けるとともに、こまめに消毒や換気を行うこと
3．医療機器等以外にも、職員が使用する事務用機器についても、こまめに消毒すること
4．医療関係者は、自身の健康管理に特に注意し、発熱や呼吸器症状を呈した場合には、休暇を取得するなど、対応について管理者と相談すること

なお、新型コロナウイルス感染症に関する通知等は、北海道医師会ホームページ「医師の皆様へ－感染症情報」に掲載しておりますので、ご参照ください。

ＵＲＬ：http://www.hokkaido.med.or.jp/doctor/infection.html